



広報みまた



児童の書方大会開く

町には、書道に親しむ者同志で結成されているいくつかのグループがあります。

学童の書写能力の向上と町文化向上を目的として、書初展、文化祭書道展、席上書方大会等を開き、書技の向上に多大の実績を挙げている。「書は書く人の心の画である」また「心正しければすなはち筆正しい」という言葉があるように書には精神面の介在するところが大きく、心の録成面についてその効果は大きいものがあると言える。

本会は6月8日、町体育館に幼年から中学生まで多数の学童が参加して、書方大会が開かれたときのもようです。

議長に楠見吉雄氏 副議長は山内利幸氏

町議会では、統一選挙後初の臨時議会が去る五月八日に開かれまし
た。

同日、正副議長の選挙が行われ、つぎのとおり議長、副議長が決りました。

議長楠見吉雄氏(61才) 副議長山内利幸氏(56才) また、総務、文教厚生、経済、建設の四常任委員会の構成もつぎのとおり決りました。

(○印は委員長、○印は副委員長)

総務委員会

○大盛益夫 ○桑畑鶴雄

山内利幸 佐沢利乾
文教厚生委員会

○山元忠博 ○吉田浩
和田重記 今村武秋
下沖常一

経済委員会

○馬渡平男 ○永吉次男
有村三千男 内村利男

建設委員会

○吉行 集 ○中西三千男
中西重光 楠原敬夫

なお、議会が選出する監査委員には、吉田浩氏が任命されました。



議長 楠見吉雄



副議長 山内利幸

昭和二十五年役場勤務
厚生課長総務課長、三十七年助役二期、四十八年交通安全協会三股支部長現在に至る。四十六年議会初当選二期

三十一年農協監事、三十九年農業委員、町PTA連協協長歴任、四十八年森林組合監事現在に至る。四十二年初当選三期

上水道(第四次拡張)に着手

事業費一億八百七拾万圓

―(一部通水八月末予定)―

本町は、上水道第四次拡張事業を三年継続で、事業費一億八百七拾万圓で着手しました。一部高い給水区域については八月末の通水を目標に、急ピッチで工事がすすめられています。

第四次拡張は、水源井戸の増設



町の下水道は、昭和三十五年に完成し、給水人口五千人を対象に発足いたしました。その後の下水道の普及率は都市開発による給水人口の増加と生活環境の改善に伴い水の需要率が伸び、第二、三次と拡張整備をおこなってまいりました。しかし、近年、給水量は都市区画整理事業による宅地造成と生活水準の向上並に生活の多様化で、急激に増加している現状であり、このような給水体制の万全を期するため、今回の第四次拡張整備が計画されたものです。今後、給水量の需要率が伸びてまいりましても、水不足の心配はなくなるでしょう。

議員研修会

使命を果すために 意欲十分

改選以来すでに二月が過ぎ、町議会議員は、それぞれの公約のもとに、町民の付託に応えんとして、ますますその決意も固いものがあります。二期目以上の議員においては、過去の知識と経験を生かして一段と積極的な姿勢が見られますが、新議員も先輩議員に負けず劣らず、今後の町政に積極的にとりくむ意欲十分なるものが見られます。

町議会は、私たち町民の付託を受けた代表者である議員が、その町民の政策を決定する場でありま

タバコは町内で買いましょ

町の大きな財源の一つにタバコ消費税があります。このタバコ消費税は私たちが毎日、買っています。タバコの売上金によって、専売公社から納付される税金であります。したがって、タバコ小売店の売上げが多ければ多い程、納付されるタバコ消費税は多くなります。昨年度の本町に納入された税額は二千二百六万四千円でありました。本年度も更にみなさん方の協

その使命を果すためには常に議員研修は欠かせられないものですが、まず町政の全ぼうを知る必要があるとして去る五月十七日から二十四日まで、新議員九名(元議員一人を含む)が参加して議員研修会が実施されました。まず町長の施政方針、助役による今年度の主な施策を聞いた後、各課局に属する具体的な行政の内容について研修しました。研修の間には、切実な町民の声を反映した現実的な質問、あるいは秀れた主張等も提出し、有意義な研修会に終始しました。この研修会の成果は、今後の議会活動の一助として私たち町民による町民のための町政が展開されるものと期待されます。ひいては、これによって、いよいよ明るく美しい三股町建設の歩みは早められることでしょう。

畜産振興を町政の重点施策の一つに掲げている本町では、六月十二日、中央公民館広場において、町内の意欲ある畜産経営グループに飼料作物生産のための農機具を導入し、それぞれのグループに引渡しを行いました。

本町の畜産は、近年、著しい伸びを示しておりますが、畜産経営にとって配合飼料の相次ぐ値上りと、畜産物価格の長期に亘る低落で深刻な悩みであります。しかし、町の農業の中で畜産の占めるウェイトは大きく、この不況の波を乗り切るといっても粗飼料の生産拡大であり、畜産経営の絶対条件であることを考え、昭和四十九年度から町単独補助事業として、グループによる飼料作物の栽培、収穫、調製のための農機具導入並びに貯蔵用サイロの設置をなし、一連の共同作業体系の確立を

畜産経営グループに補助金

農機具購入資金として

このたびは、農機具(サイロを含む)の購入資金として四百五十万円を予算化して十七団体に1/2の補助をして、次の農機具が第一次分として導入されました。モーター台、バキュームカー六台、サイロ十五基であります。これからは、このような事業と併せ、家畜導入事業及び資費改良等を通じて実施し、積極的に推進するとともに畜産環境保全と併せて畜産経営の育成に努めていきます。



台風

梅雨が明ければ、本格的な夏にはなります。夏といえは台風の季節です、例年台風の発生数は七月〜八月にかけて一〜二個は必ず本県に接近しています。台風が一旦上陸すれば、その規模や強さによっては中心地城は、わずかな時間に道路や農地の決壊、家屋の倒壊など莫大な被害をうけています。

台風シーズンに備えて、被害を最少限度に引き止めるために、普段から心がけ備えを万全にし、次のことに気を付けてください。

- ◎台風情報によく注意して、その状況を確かめましょう。
- ◎これがかかった屋根や雨戸、などの応急修理は早目に行い雨戸などは、板またはタルキ等を入れて補強をしましょう。

◎台風しゅらしい時は停電、断水になりやすいので懐中電灯、ロソク、飲み水などの用意をいたしましょう。

◎万一の場合に備えて、夜間でも安全な場所を選べるように、道路や場所をあらかじめ決めておきましょう。

◎暴風雨による電線が切れて、たれ下っている時は、さわらずに直ちに九電、または災害対策本部に連絡しましょう。

◎災害のおそれや、万一災害が発生した時は早急に災害対策本部に連絡する。(緊急電話一一九番)

夏の健康増進

毎年夏になりますと、きまったりしたように食欲がなくなり、体はだるく何をすることも億劫で、暇さえあれば家の中でごろごろしています。この時季こそ真剣に健康の増進を考えなければなりません。夏バテ、夏やせは夏につきものと考えがちですが、工夫によっては夏バテは防げるものです。年中で一番新陳代謝の活発な時期に栄養の少ない、おまけにバランスにも欠けた淡泊な食事で毎日を過すのでは、夏バテしない方が不思議です。食欲がなければ食欲を刺激するために、熱い味噌汁や冷たい香辛料などをうきうき食事のなかに入

れて食欲をだす方法を考えることが賢明です。

暑くなると、ビタミンB₁の消費量は増える一方でいきおいビタミンB₁不足に陥り、だるさ、むねむねの原因となります。ビタミンB₁不足を保健剤で補う人たちが多いようですがそれが賢明なとり方から補給するほうが賢明なとり方です。強化麦、強化麦を加えたり、レバー豚肉などからとられるように心掛けたいものです。又、暑さのために水のとりがちですが、ジュースやコーラなどの飲み過ぎは食欲減退の原因になります。のどの渇きをうるおし栄養補給のために牛乳などの栄養価のあるものを飲用しましょう。

夏の健康を守るための食事としては、量より質に重点をおいてバランスのとれた食事をよく、心掛けましょう。



46. 8 台風19号による一般住宅の被害



46. 8 台風19号による旧東中学校の被害

新馬場児童館に鏡を贈る

—石塚さんご夫妻 金婚記念に—

五十年の間仲むつまじく生き抜かれてこられた石塚勝男(72才)柳(68才)ご夫妻は、このほど、金婚記念として、最近完成致しました新馬場児童館の落成記念に鏡を贈りました。

児童館では早速、ご夫妻からいただいた立派な大きい鏡は入口廊下にかげられました。

児童館は新装されたばかりの立派な建物であります、それに加

えて贈られた鏡が一段と部屋中の明るさを増しており、また、集会等に見えられた方々の姿も明るくうつっていました。

児童館は内部の飾り備品等が不足していた矢先の贈りものだけに、よい記念になりましたと大変よろこばれていました。

ご夫妻は、今後とも健康に留意され益々お幸せでありますようにお祈りいたします。

東都城駅に傘を寄贈

—三股町更生保護婦人会—



地域の犯罪予防と犯罪者や非行少年の更生保護に協力し、犯罪のない明るい社会を築こうと発足した三股町更生保護婦人会(会長中西初子三十五名)では去る六月三日「傘をどうぞご利用下さい」と洋



傘十五に傘立てを東都城駅に寄贈しました。朝は晴れていても降り

は雨にたたられて、帽子がわりにハンカチを頭に家路を急ぐ学生や一般の方に遠慮なく利用していただくとうれしかったものと、いまだ、温かい愛の傘に利用する人も多く、みんな大変よろこばれています。

駅では、こうした善意の芽はいっつも守りつづけようと大切に保管し、また、多く人を利用していただくために借りた方には「すぐ返して下さい」と呼びかけています。

大なり小なり社会に奉仕する心は人それぞれに考えていても、なかなか実行できるものではありません。贈る人の身になってお互いが理解し協力するようにいたしまし

災害を受けたとき

水害などの災害にあったため国税についての申告書の提出や税金の納付などが期限までできないときは、その期限が二カ月以内に限り延長されます。また、災害で住宅や家財に損害を受けた場合は、手続をとると、被害の程度等により税金が軽くなったり納めなくてもよいこととなります。詳しくは、お近くの税務署へお尋ねください。また、町税においても同様の手続をしてください。

改正された

相続税

昭和五十年年度の税制改正で、相続税の控除が引上げられました。例えば「一定額控除」が六百万円から二千万円、「法定相続人比例控除」が一人当たり百二十万円から四百万円に引上げられました。また、配偶者にかかる相続税が大幅に軽くなり、配偶者の相続財産のうち遺産額の1/3相当額(その額より四千万円の方が大きい場合には四千万円)までは税金がかからなくなりました。

税務大学校

学生募集

熊本国税局では、税務大学校普通科生の採用募集を行っています。受験資格は、昭和三十年四月二日から昭和三十三年四月二日に生まれた男子です。学歴は問いませんが、採用試験は高校卒業程度となっています。受付期間は、昭和五十年七月十六日から七月二十九日まで、申込書は国税局、税務署に備えてあります。

銃砲刀剣類

登録審査日について

銃砲刀剣類を所持する場合は、県公安委員会の登録審査を受け、所持許可を受けなければ所持することは出来ません。未登録の銃砲刀剣類、又は、発見した時は、左記日程により登録審査が実施されます。

おしらせ

記

- 七月二十五日・八月二十五日
- 九月二十五日・十月二十七日
- 十一月二十五日・十二月二十五日
- 日・昭和五十一年一月二十六日
- 二月二十五日・三月二十五日
- 一、審査会場
宮崎県総合庁舎会議室
- 二、登録審査日に持参するもの
(イ)登録届済証 (ロ)銃砲刀剣類
(ハ)印鑑 (ニ)収入証紙(五百円)

県民体育大会に

少年選手が初参加

五月十日から二日間開催された第二十九回の県民体育大会は、県総合運動公園陸上競技場で小雨の降り続いた、悪いコンディションの中で、各市郡の代表選手が集い、日頃練えた技をきそいあ

今回は特に昭和五十四年に開か



▲毎日猛練習に励む時任真理子さん

れる予定の国体を目指して、少年たちが初参加し、勝負の厳しさをのぞかせながらも、楽しくプレーを見てくれました。郡代表として、中でも十五才以下

水泳の事故から守ろう

水泳は、この安全旗の立つところまで泳ぎましょう

子どもたちが水に親しむ季節がやってきました。楽しいことも水遊びはちよつとした不注意、油断で危険が待ちうけています。毎年、水の事故防止については、学校をはじめPTA、部落の親子会の皆さんが中心になって、こどものお世話をしていたいており、ここ数年、水の犠牲者が少ないことは誠によろこばしいことです。しかし、各地では毎年、テレビや新聞でお聞きのように



水泳は、この安全旗の立つところまで泳ぎましょう

下の砲丸投で三股中三年時任真理子さんが一位「大会新」。三千メートルで同中三年原田浩文君が三位。十五才以上では泉ヶ丘高校黒瀬真理子さんが三位に入賞しました。また、その他の種目においても本町出身者の活躍ぶりが発掘されました。必ずや今後もあらゆる大会において、立派な成績があげられることでしょう。

特に水泳や魚釣りなどには一人では絶対にいかないよう注意し、また、父兄も行き先を必ず確認するようにしてください。

こどもの事故の原因のほとんどは保護者がこどもに対する放任が大半のようです。町内から、あなたの家庭から事故を招かぬよう十分注意してください。

手にとつて横断の方法を勉強

わかば保育園(交通教室)

わかば保育園(園児六十名)では五月十二日に全国児が参加して交通教室を開き、正しい横断の仕方をお習ひしました。



この日は、都城警察署の婦人交通指導員三名が指導に当り、同小運動場に白線を引いて交差点のある道路に見立て、指導員の説明を聞きながら正しい渡り方を実際に行つた。四五人が一組になって「右手を大きく上げて右、左、右

今年十月一日には、全国いっせいに国勢調査が実施されます。



昭和50年

国勢調査

今年十月一日には、全国いっせいに国勢調査が実施されます。国勢調査は、全国都道府県、市町村の人口の大きさや構成を明らかにし、国の政治や行政はもちろんで、都道府県や市町村の行政に直接役立つ資料を得るために行われます。わが国の国勢調査は、大正九年の第一回調査以来、全国のみならず、御協力と国勢調査員のかたがたの御尽力によって世界に誇り得る立派な成果を収めております。今回の調査は、第十二回目にあたります。今回も、これまでの成果が得られますよう御協力をお願いします。



7月の納税
保険税1期

社会教育関係団体役員

公民館		青年		婦人		PTA		子ども会育成連協		社会教育関係団体役員	
公民館連協長	原田 国儀	青年連協長	福永 広文	婦人連協長	大脇 幸子	PTA 副会長	指楯 敬吾	子ども会育成連協 会長	清水 守	PTA 会長	指楯 敬吾
副連協長	柳橋 国彦	副連協長	堀内 和義	副連協長	豊丸ハル子	副連協長	向田 提	副会長	中村 忠道	副会長	向田 提
消防後援会長	小牧 兼親	副連協長	飯屋 月美	副連協長	釘元 洋子	書記	草留 綱延	書記	竹石すすこ	書記	向田 提
第一地区公民館長	比江島一夫	副連協長	柳橋 国彦	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第二地区	尾崎 秀行	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第三地区	河野 政則	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第四地区	小牧 兼親	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第五地区	柳橋 国彦	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第六地区	久松 静夫	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第七地区	久松 静夫	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第一地区	中村 修一	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第二地区	原田 国儀	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第三地区	尾崎 秀行	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第四地区	河野 政則	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第五地区	小牧 兼親	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第六地区	柳橋 国彦	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提
第七地区	久松 静夫	副連協長	久松 静夫	副連協長	豊丸ハル子	書記	佐々木敏枝	書記	片之坂重子	書記	向田 提

旧薩摩藩では、江戸時代およそ三〇〇年を通じて、浄土真宗(一向宗)を信することを禁じました。それでも信者たちはこのことを

常無常 諸信

末記 始末

きかないで土蔵や洞穴などでお経をよんでいました。蓼池にある「かくれ念仏洞」もその一つです。ところが、こうした、かくれた信者にたいする取り締りは、きびしく、疑をかかけられると、自白をうけました。

三股の勝岡、前目、蓼池、餅原、山之口の富吉の地域一帯にわたるこれらの信者の始末について記してみよう。

先ず拷問ですが、拷問の場所は現在富吉小の校門のすぐ前にあるところで、杉の木が生い繁っていますが、ここでいろいろな方法で



疑に対する取り調べをうけ自白をしいられました。

。割り木の上に座らされる。
。膝の上に大きな石をのせる。
。さかきにつるし、鼻に水入れなどずいぶんひどいことです。

それから処刑ですが、今でも、信じていることがわかると、獄につながられたり、遠地に流されたり、死刑にされたのですが、この死刑の場は、的野神社の参道から正近部落への岐れ道の角のところにあり、ここで打ち首となり、次々にこの世と境を異にしたわけです。この場所に石碑が建てられています。この始めの文字は「諸行無常……」と記されています。

最後に、この死刑者の埋葬ですが、この場所は、三股町の勝岡に近い高才原の一角だったそうです。

この場所を、町文化財保護の方々と探してみましたが、さっぱりわかりません。高才原は、その当時はずいぶんときびしいところだったので、このような人里離れた場所に埋めたのでしょ

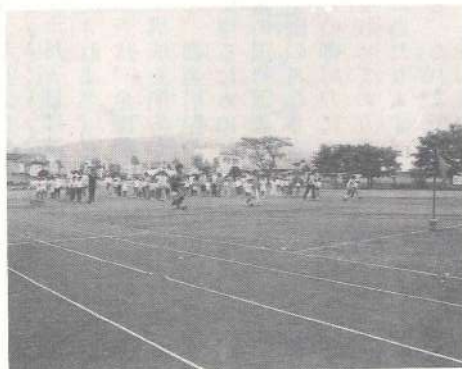
う。あわれなのは、処刑されここに埋められた無名の人々の霊であります。現在から考えると随分と非人道な話ですが、このような犠牲者の人々の成仏を祈って稿を終わります。合掌。

町教委 立山しげはる

親子の小運動会

山王原親子会

母の日、こどもの日の行事を楽しく過ごそうと、山王原親子会は去る五月十八日、三股小学校運動場で小運動会を開きました。前日までは雨続きの連日であり



心配されていた雨もあがりました。まだ肌寒い感じはうけましたが小運動会に相応しい天候になりました。

プログラムの「競技種目」も役員の手を思考をこらした競技がとり入れられ、この一日は、こどもの楽しみはもとより、日ごろ機会に恵まれない親たちも体力づくりを目指し、多くの競技に参加していた。

親もこどもも久しぶりの運動会とあって、競技に夢中になって、さあ早くこどもの掛声におわれ、転ぶおおかあさんやさまざまな表情等が見られて、本当に楽しい一日の内に終わりました。

親子会では、これからもあらゆる行事を計画し、こどもとの心のつながりと非行防止に役立てたいと話している。

花火事故多し
花火遊びは
親の付きそいで



三股町の人口

昭和50年6月1日現在

男	7,399人	出生	25人
女	8,318	死亡	19
計	15,717		
世帯数	4,604戸		